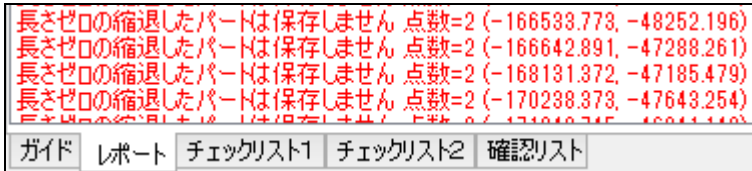
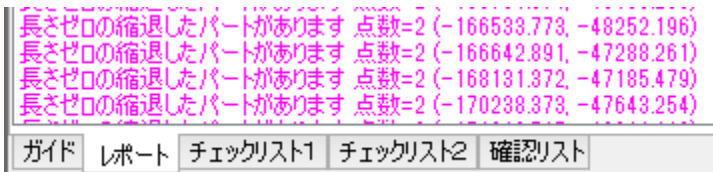


1. シェープの保存時の処理

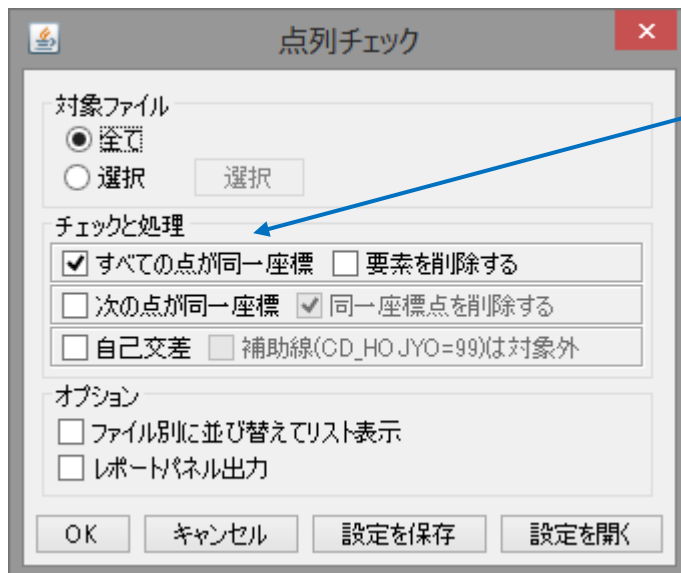
シェープファイルを保存する際に、ポリゴン・ポリラインのシェープファイルについて、長さが 0.0 の場合には、ポリライン・ポリゴンを保存しないようにしていました。保存するシェープがないレコードも保存しないようにしていました。



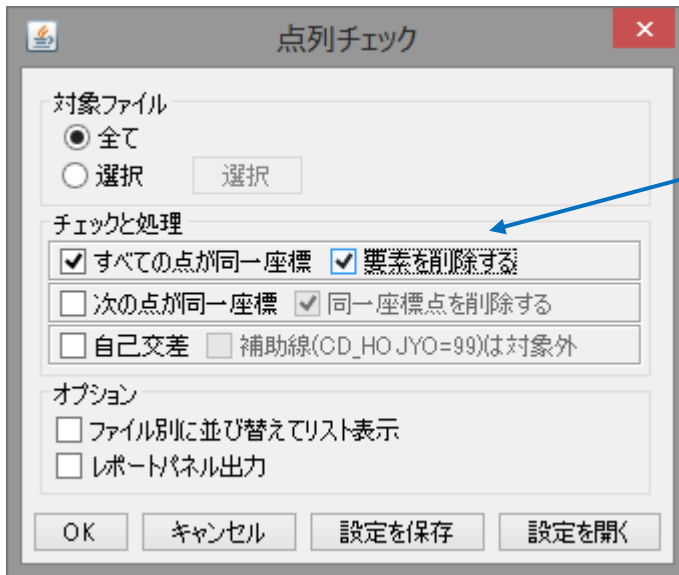
この処理と止めて、長さが 0.0 のポリライン・ポリゴンも保存するようにしました。但し、保存時にメッセージは表示します。



長さが 0.0 のポリゴン・ポリラインのリストアップには、メニュー「チェック」の「点列チェック」が使えます。



また、このポリゴン・ポリラインが削除できます。



シェープファイルの保存時に、ポリゴン・ポリラインがないレコードは保存しません。

2. 開く シェープファイル

「開く シェープファイル 1」「開く シェープファイル 2」「開く シェープファイル 3」のダイアログで、起動時に「データを 3D 表示する」に必ずチェックが入っていました。

このチェックの ON/OFF を、前回の使用時の設定のままにするようにしました。

